

1/5 Hirado City Photo News
今年も市民の安心・安全のために



平戸文化センターで、「平戸市消防出初式」が開催されました。
市内30個分団の消防団員、婦人防火クラブ員、消防職員などが参加し、分列行進終了後、大ホールに移動し式典が行われました。式典では、永年勤続功労者や退職消防団員、消防格納庫用地提供者などに感謝状や表彰状が贈られました。
式典後には、消防車両によるパレードや服装点検、機械器具点検が行われ、最後には平戸港へ向けて消防ポンプと海上保安署巡視艇による一斉放水が行われ、新年の防火の意識を新たにしました。

12/19 Hirado City Photo News
鄭成功生誕の地に椿を植樹

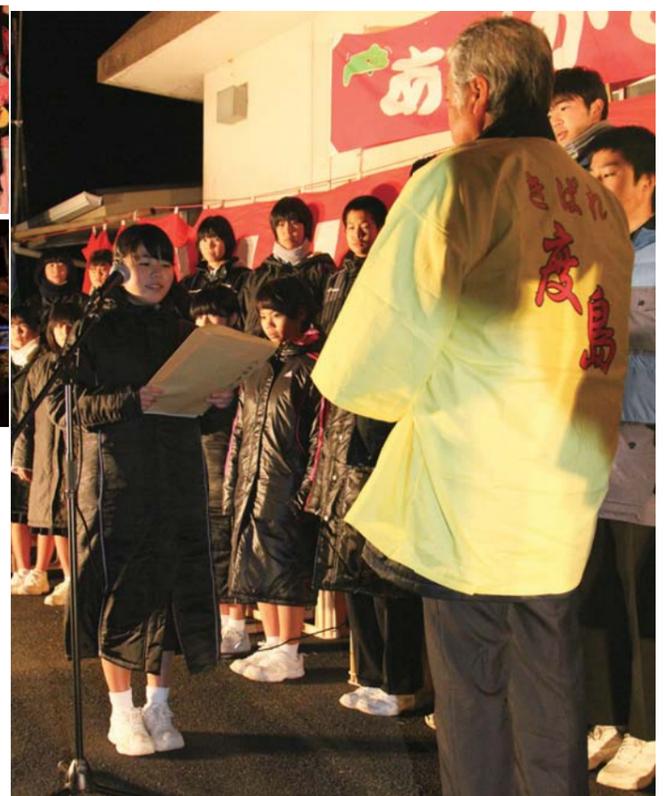


川内町で、「鄭成功・平戸椿園植樹式」が開催されました。
この取り組みは、これまで手付かずであった耕作放棄地にツバキを植栽し、そのツバキを活用した新商品の開発を行うとともに、川内地区の新たな観光名所として整備し、交流人口の拡大や地域での雇用創出を目的としています。
実施主体である、(株)平戸ファームの東良信代表取締役は、「今後は、ツバキの本数を増やして、世界的な椿園にし、新たな観光地となるよう、地域活性化に取り組んでいきたい」と話しました。

12/18 Hirado City Photo News
度島にイルミネーションがライトアップ



度島町で、「おかえりなさいイルミネーション2015点灯式」が開催されました。ステージイベントでは、保育園児から小・中学生までの合唱や演奏などが行われ、最後は住民らでカウントダウンを行い、イルミネーションがライトアップすると、集まった人たちから、大きな歓声があがっていました。
また、今年7月から中学生が、将来の度島をよくするために取り組んできた「度島まちづくり塾」で作成した「まちづくり意見書」を読み上げ、まちづくり協議会の理事長に手渡しました。



1/17 Hirado City Photo News
ゴールを目指し力走



「第46回平戸縦断駅伝大会」(宮の浦バス停前～平戸文化センター、7区間42km)が開催され、市内外から23チームが参加し、健脚を競いました。
あいにくの雨でコンディションは最悪でしたが、選手の皆さんは、沿道から送られる温かい声援を受けながら、最後までタスキをつなぎゴールを目指しました。
各部門の優勝チームとタイムは次のとおりです。
【一般市内の部】平戸消防A 2時間35分40秒
【一般フリーの部】陸自4施設大隊 2時間17分42秒
【高校の部】西海学園高校 2時間20分01秒

1/8 Hirado City Photo News
安心して暮らせるまちに



市役所で、「高齢者見守りに関する協定締結調印式」が行われました。
市では、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けるために、市と関係団体や見守りサポーターが連携し、地域全体で高齢者を見守る「高齢者見守りネットワーク事業」を平成24年度から実施しています。
今回、新たに2つの事業所と協定を結び、全体で14事業所となりました。高齢者が地域から孤立しないよう、異変などを早期に発見して必要な支援を行うために今後も活動していきます。

1/2 Hirado City Photo News
いつまでもお元気で 祝100歳



生月町の森トキさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。
トキさんは、ご主人と一緒に酒屋や履物店、衣料品販売を営み、2人の子供を育てながら生活をしてきました。読書や映画鑑賞が好きで、人と話すことが大好きなトキさん。現在は、デイサービスやショートステイで友人とお話をして楽しく過ごしています。
お祝い式では、「今日は忙しい中、本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

12/31 Hirado City Photo News
いつまでもお元気で 祝100歳



大川原町の亀淵キクさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。
大川原町生まれのキクさんは、3人の子供を育てながら、夫と一緒に農業に営んでいました。
時に厳しく、時に優しいキクさんは、現在も身の回りのことは自分で行い、農業をしながら楽しく過ごしています。
お祝い式では、終始うれしそうな顔をされていました。